



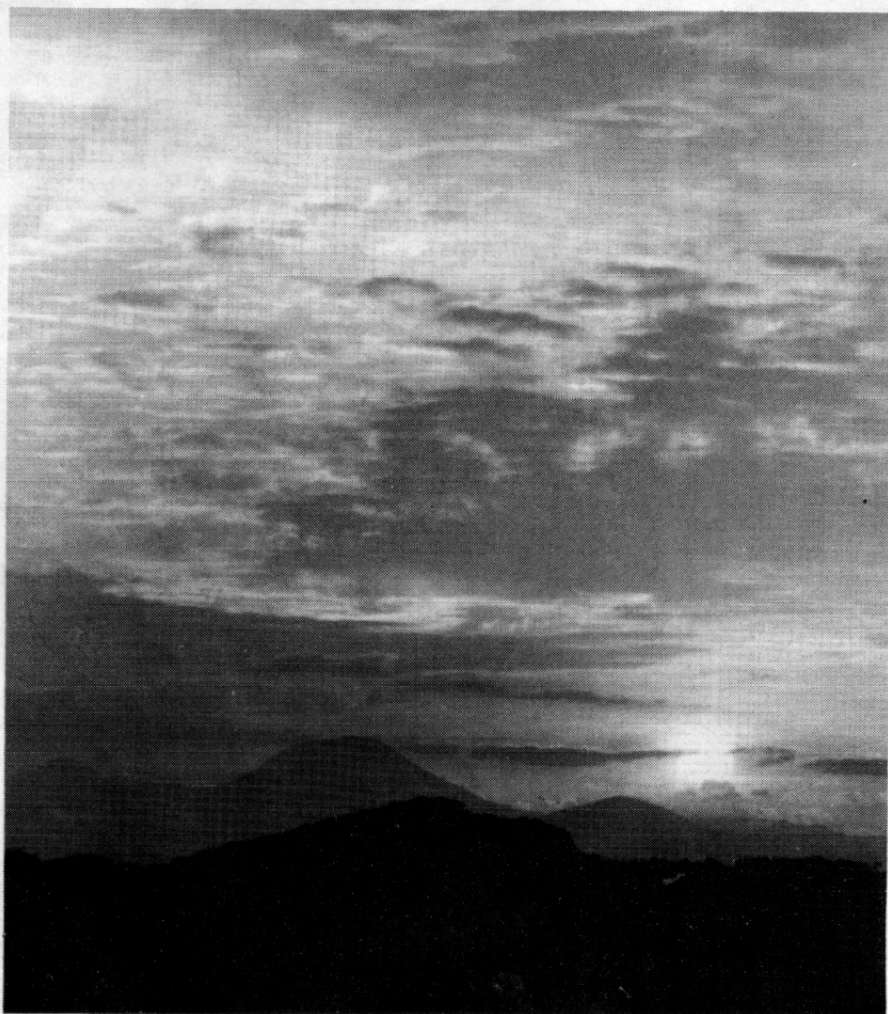
町
報



発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町 勢

昭和55年12月末現在
住民基本台帳による
人 口 男 3,722人
女 3,947人
計 7,669人
世帯数 2,108世帯
一戸平均 3.64人



坊山配水池にて

鶏^{しはく}は柴^{しょう}陌^{こう}に鳴^ないて曙^{しょうこう}光寒^{こうかん}し
鶯^うは皇^{こう}州^{しゅう}に囀^{せん}じて春^{はる}色^{しき}閑^{かん}なり

岑^{しん}
参^{じん}



謹賀新年





新春を迎えて

前谷町長

希望に満ちた一九八一年の新春を迎え町の皆さん、あけましておめでとございます。

旧年中は皆さんの深いご理解とご協力によりまして、町長に就任以来四カ月を過ごさせていただきました。

国の経済社会もこれまでとちがつて相対的に低い経済成長の下で、資源・エネルギーのきびしい制約がなされている様な現況でありまして、内政、外交共に変動の激しい厳しい年だといわれております。これらの変動に対応して、力一杯町発展に努力いたす所存でございます。

待望久しい呼子線の早期開通、加部島架橋、上場地域開発などの促進により、住民福祉の向上に全力を傾注したいと考えております。町の皆様のご理解とご協力をお願いします。

年頭の御挨拶

新年おめでとうございます。

私は常日頃、町民の皆さんのご支援を唯一の力として、「香り高いここに住むことを誇りとする町よぶこ」を築き、発展させるため懸命の努力をいたしておりますが、町民の生活安定を期するためには、まだまだ前途に解決を要する問題が数多く横たわっております。国鉄呼子線の早期開業、加部島架橋の早期着工などは、今後の代表的な課題となっております。

このような事業計画はもとより、その他呼子町の将来を位置づける重要な問題につきましては、住民自治の本旨に添った広い視野から、私に与えられた職責を充分に果たして行きたいと決意を新たにいたします。次第でございます。

どうか町民の皆さんにおかれまして、郷土呼子町の発展のためこの上とも暖かいご理解と、格段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昭和五十六年元旦
呼子町議会議長 川崎福男



所得税の

申告と納税は

3月16日まで

所得税の確定申告とは、一年間の所得とその税金を計算して申告し、納税する手続です。この期限は三月十六日ですが、もうお済みでしょうか。まだ申告のお済みでない方は、期限までに申告と納税を済ませましょう。

ところで、確定申告をする時には、医療費の領収書や生命保険料、火災保険料の支払証明書などを添付したり提示することになっていきます。証明書などが必要な方は早めに準備し、申告の際にはお忘れにならないようお願いいたします。

また、納税の期限は、三月十六日までとなっておりますが、一度に納めることが困難なときは、期限までに半額以上を納めて残りは六月一日まで延ばすことができます。「延納」の制度があります。このほか、所得税の便利な納税の方法として、「振替納税」の制度があります。この制度は、あらかじめ税務署と金融機関に依頼しておく、金融機関の預金口座から振替によって納税することができ、納税のための手数料が少なくて済み、大変便利です。この機会に振替納税制度を利用されるようお勧めします。

申告しなければならない人が申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税、延滞税なども納めなければならないこととなりますので、忘れずに正しい申告をしてください。

確定申告書は、記載例などを参考にして、自分で記入して提出してください。なお、申告のことでお分かりにならないときは、税務署や市町村の納税相談会場又は税理士会の無料申告相談会場で御相談を受けていただきますので御利用ください。



町民税

申告の受付

町民税の申告は3月15日までとなっております。町の税務課では昭和56年度の申告受付を、次のとおり2月20日から3月13日まで、社会体育館2階で行ないます。

時間は各日午前9時から午後4時まで、尚おでかけのときには、印鑑、所得に要した資料、保険、医療費等の領収書などお持ち下さい。その他申告について詳しいことは町税務課(電話②-3011内線16、17、18番)へお尋ね下さい。

日程 確定申告用紙受領者

2月20日(金)殿之浦岡、浜、大友
23日(月)殿之浦西、小友
24日(火)片島、加部島
25日(水)加部島
26日(木)、27日(金)、小川島
3月2日(月)先方町、海土町、釣町
小倉町

3日(火)西中町、中町、宮の町
天満町
4日(水)松浦町、川端町
5日(木)愛宕町
町民税申告日程

3月6日(金)先方町、海土町、釣町
小倉町
9日(月)西中町、中町、宮の町
天満町
10日(火)松浦町、川端町
11日(水)愛宕町
12日(木)殿之浦岡、西、浜
13日(金)小友、大友



成人おめでとう

町の明日を担う若人たち

一月五日 町成人式

町の成人式は5日東松浦郡のトップを切って行なわれ、新成人百二十人が新しい人生の門出の祝福を受けられ、大人としての第一歩を踏み出されました。

式は、午前10時30分から町社会体育館で行なわれ、男性59人、女性61人の町内の新成人者、それに成人式を故郷でと里帰りした新成人者らが出席して開かれました。新成人者を一人ひとり紹介したあと、前谷康司町長が「今日から成人としての第一歩を踏み出される皆さんに心からお祝いを申し上げます。これからは心身を鍛錬して

成人式にて



呼子町の繁栄のため尽して下さい」と式辞を述べられました。

このあと新成人者の渡辺明代さん(小川島)、松田美治さん(天満町)、大森千幸さん(愛宕町)、松尾多鶴子さん(加部島)、等4人が20歳の所感を発表、来賓の祝辞、祝電披露のあと、新成人者代表の生島潮美さん(先方町)に記念品が贈られ、浜中尊守さん(釣町)が「社会の一人としてははずしくないようにながります」と答辞を述べ、万才三唱して閉会しました。このあと新成人者全員で記念撮影がありました。

所感発表



祝辞

教育長 浦丸 直

新成人の皆さんおめでとうございます。心身共に健やかに成長され本日成人式を迎えられた皆さんは勿論のこと、御両親をはじめ御家族の御よろこびもさこそと心からお祝い申し上げます。当呼子町にとってもこれからの時代を背負うて町発展の源動力となる二百余名の新成人の誕生は町をあげてのよろこびであります。

皆さんはいまや法律的にも国家の一員として貴重な権利と義務を与えられたのでありますが、同時にまた独立した個人として国家社会に対して責任ある行動を期待されるわけであります。今日我が国

職業訓練生

募集案内

伊万里総合高等職業訓練校では次のとおり訓練生を募集しています。

1、養生訓練生

職種定員は機械科20名、自動車整備科15名、塗装科10名です。訓練期間は各科2年で、募集の対象者は、主として今春中学校卒業予定者となっています。入校時期は各科56年4月となっています。

2、能力再開発訓練生

職種定員は次の通りです。機械科10名、塗装科30名、陶磁器工科

は敗戦の苦しみから脱却して、驚くべき経済発展をなしとげ国際社会に於て羨望の的となっております。国民の日常生活は豊かになり物資は街に氾濫しております。しかし、その反面大切なものを失いつつあります。犯罪の増加特に青少年の非行の激増は真に憂慮に堪えないものがあります。我が国は物質的に豊かになり精神的に貧しくなっていると言わねばなりません。

国民の祝日として「成人の日」が設けられた趣旨は「大人となつたことを自覚し、自ら生きぬこうとする青年を祝いはげます」とあります。このことはとりもなおさず皆さんは今日のためにお祝の日から日本人の一人として我が日

10名です。期間は機械、塗装科がそれぞれ1カ年で、陶磁器工科は6カ月となっています。対象者は離職者、一般求職者を募集しています。入校時期は機械、塗装科が昭和56年4月、陶磁器工科は4月・10月(委託)となっています。

3、在職者訓練(向上訓練)
在職者の方を対象とした新しい技能と資格取得のための訓練です。職種は、機械科、自動車整備科、塗装科、配管科となっています。人員は20名、50名で、期間は12時間以上、受講料は原則として無料で、事業主には派遣奨励給付金が支給されます。

4、通信制訓練

本を背負うて立つ豊かな教養と健全な身体と高い情操とを合せて持つ民主的な文化人たるべき責任を自覚した成人者とならなければならぬと云うことであります。

努力することにより無限の可能性を内蔵する皆さん、これから益々努力して知性をみがき、身体を鍛錬し、りっぱな日本人となつて下さい。

皆さんと共に今日の日を喜び、郷土呼子のため、祖国日本のため、世界のため、よりよき社会よりよき文化国家建設を期し、その成果を信じて疑いません。心からお祝い申し上げのごあいさついたします。

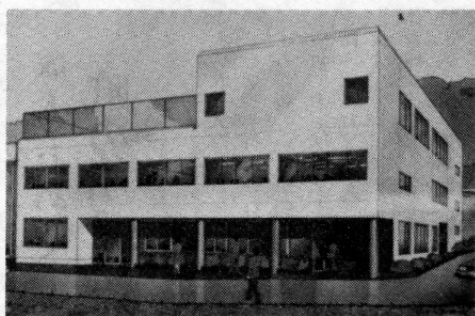
1級、2級技能士の資格取得のための訓練で、職業訓練大学校が通信講座により技能者育成を行っています。職種については1級・配管科他3職種、2級・機械科他28職種。受講資格では実務経験があれば誰でも受講できます。但し1級については有資格者です。受講期間は標準1カ年(随時受付)となっております。受講料は1級で8千円、2級で6千円です。詳しくは伊万里総合高等職業訓練校電話(09552)810155又は最寄りの公共職業安定所までお問合せ下さい。

待望の加部島開発

総合センター着工さる

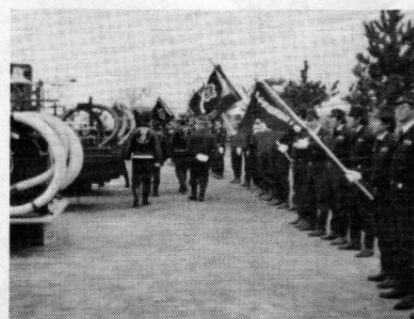
今年七月完成を目指し、近代的容姿を持つ施設として、加部島に離島開発総合センターが建設されています。このセンターは、青少年、婦人団体、福祉団体等の実習や研修、話しあいの場となり、地域住民のよりどころとして地域の振興に寄与することにより、教育文化、社会福祉の向上を目的とした総合的な施設です。

延面積九七平方メートル鉄筋コンクリート三階建の内容は、一階が専ら産業振興のための部屋と健康増進のための保健トレーニング室とに分れ、二階は宿泊研修が可能な和室、小浴室、料理研修室、図書並びに資料室からなり、三階の島



民ホールと併せて結婚式も行える広さとなっています。又この階は立体的に農免道路と橋で結ばれ平家と同様な便利さが自慢です。これに隣接した二階屋上は一六〇平方メートルの広さがあり、人工芝で覆われ、ゲートボールはもちろんバレーボールの夜間練習もできる様に設計されています。屋根には時代の先端を行くとはまだ行きませんがソーラーシステムの雛型太陽熱温水機を備えて館内の給湯を行う計画です。

これらの費用は、離島振興事業として約半分が、国と県から助成され、地元からも応分の負担がなされています。このセンターが名前のおと地域発展の礎となり、物心ともに豊かな島となる様、願っています。



町消防団出初式

臨港道路で一斉放水

町消防団(久満宇幸団長・団員二百四十人)の消防出初式が、6日午前9時から、呼子中学校グラウンドで開かれました。

機械器具点検や小隊訓練、分列行進などをしたあと各種表彰が行われ、最後に町臨港道路(社会体育館前)で一斉放水訓練が行なわれました。



この日は車両23台と全団員が訓練に参加、入場して整列したあとと訓練に入りました。各種訓練のあとで前谷康司町長のあいさつがあり、消防庁長官などの表彰が行なわれました。この後来賓の祝辞があつて、団長が謝辞を述べ、火の用心三唱をしました。

このあと場所を町臨港道路に移

機関紙「ひらたけ」できる

加部島青年団

町内の加部島青年団(松尾昭久団長、18人)では、機関誌「ひらたけ第4号」が出来ました。

「ひらたけ」は54年7月の創刊号から、第3号までは自分達の手でガリ版刷りをして作成していましたが、今回はじめて印刷に出し、写真をつんだんに盛り込んだ見事な機関誌が出来上がりました。

機関誌をつくり始めたのは、機関誌を通じて青年団の活動状況や、青年の主張などを島の人たちに理解してもらい得たならば、島の発展に少しでも役に立てばと云うことからです。第4号はB5判41頁で、製作部数200部費用12万円(内町補助5万円)残額は青年団主催行事のときの益金や、祝儀などを充当したとの事です。内容には団員の▽出稼ぎの問題、▽島の発展策、▽加部島架橋、▽青年団の今後など、島が抱える問題について真剣に取組み意見が述べられています。

この日は車両23台と全団員が訓練に参加、入場して整列したあとと訓練に入りました。各種訓練のあとで前谷康司町長のあいさつがあり、消防庁長官などの表彰が行なわれました。この後来賓の祝辞があつて、団長が謝辞を述べ、火の用心三唱をしました。

同青年団では経費などの関係で機関誌は年に一回しか発行出来ませんが、次号からは団員や島民の方ばかりでなく、島出身の多くの方たちにも寄稿をお願いして内容の充実を計り、みんなの願う島の発展への起爆剤にでもなつたらと話しておられます。

ことしはトリ年

昭和56年は辛酉(かのと・とり)の年です。

酉(とり)は十二支の10番目の動物、鶏のことで、方向で云えば西の方位をいいます。酉の刻というのは今の午後6時およびその後の2時間をさしています。

人と鶏とのふれあいは非常に古くからあったようです。

今のニワトリ(家鶏)の祖先と考えられます野生種には、現在もなお南部アジア地方に住んでいます、4種類の野鶏がいるそうです、その中でも野鶏の中で一番広い分布を持って、インド、ビルマ、タイ、中国の雲南地方、海南島、マライ半島、スマトラ、ジャワ、フィリッピンなどに生息しています。

日本の地鶏などもその系統とすることで、「赤色野鶏」と呼ばれ森林ややぶの中に雌雄1対で住み、6月〜7月ごろ枯れ草や枝などで巣を作り、そこに産卵します。この野鶏が祖先であるということです。

鶏を飼ひならすことは、およそ5千年前に、野鶏の現存しているインド、マライ地方に始められ、日本には紀元前千四百年頃から、中国南部から中国北部へ、さらに北朝鮮に入り渡来してきたと(縄文時代後期)考えられています。

日本ではニワトリは古代から家禽(かきん)として、鳥の中で最

も人に親しまれてきました。古事記には、常世(とこよ)の長鳴き鳥と記されて、アマテラスオオカミが天の岩戸に隠れたとき、これを集めて鳴かしたとありますし、万葉集巻七にも歌われています。

日本ではニワトリを食用としてではなく、もっぱら時を知らせることにために飼っていたようで、時計が用いられるまでは一番鶏(どり)、二番鶏、三番鶏の鳴き声によって時を知るのが一般のならわしであったようで、日本種のニワトリは洋種とちがって時を正確に知らせるといわれていました。

この外におもに鳴き声や羽の美しさなどを楽しむ愛玩(あいがん)用、高知産の東天紅や、10羽以上も尾を伸ばす尾長鶏など、亦はうらないをするト占(ばくせん)用と、それぞれ改良されてきています。

ニワトリが卵、肉用に飼われるようになったのは最近のことで、肉用のブロイラーでは30年ほどしかたっていない、でも改良の進歩は目を見はるほどです。たとえば「赤色野鶏」をどんなによい環境においても卵を産むのはせいぜい年50個、現在の産卵鶏白色レグホンでは平均年間二百五十個ぐら

いの卵を産みます。亦肉鶏ブロイラーにしても2.5のエサで1.5の肉をとるまでになっています。

この外羽毛の利用度も研究されていますし、病気の実験材料としても役立っています。このように

ニワトリは、たいへん人間生活に貢献しているわけですが。ペルトコンペヤーで飼われるいまのニワトリは、鳴き声公害防止で声もつぶされているとも聞きますし、今日の町では「初鶏にこたふる鶏も遠からじ」(みどり女)の風情もみられなくなりました。

鶏の他の一面に昔から予言の動物とされています。神社の入口鳥居が立っているのは、神に供える鶏(とり)のとまり木で、鶏が神のお告げを知らせる使用であると、ころからきたものです。

今年も皆さんに鶏が幸せを告げてくれるようお祈りします。

交通三悪の違反 点数の引上げ

昭和55年中の死亡事故をみますと、スピードの出過ぎ、酒酔い運転、無免許といった、いわゆる交通三悪が三大原因になっています。とくに、スピードの出過ぎについては、その速度が増すにつれて衝突等の際、死亡するケースが高くなるということから、50以上のスピード違反は従来のスピード違反と区別されるようになりました。

道路交通法施行令の改正により、違反点数が56年1月1日より改正されました、その主な改正内容は、

次の通りです。

- (1) 速度超過50*以上を新設
スピード違反は、これまで「25以上オーバー」は一律「6点」(30日間の免許)でしたが、「50以上オーバー」の新しいランクを設け、「12点」(90日間の免許)とされます。したがって、スピード違反については、4つの段階に区分されます。
- (2) 無免許・無資格運転などは、8点から12点に
無免許運転や大型自動車等無資格運転、仮免許運転違反の点数は従来の「8点」(30日間の免許)から「12点」(90日間の免許)に引上げられます。
- (3) 酒気帯びでの違反点数の引上げ
速度超過50*以上、無免許運転、大型自動車等無資格運転、仮免許運転違反で、かつ、酒気帯びの場合の違反点数が「13点」となります。

違反点数(道路交通法施行令)が— 56年 1 月 1 日より変わりました

違反項目	新設	90日免許停止
速度超過 50*以上	→12点	
共同危険行為 9点	→15点	
無免許運転など 無資格 8点	→12点	
速度超過50*以上 酒気帯び 無資格運転など 9点	→13点	

佐賀県安全運転管理者協議会

●累積点数と処分内容

区 分	免許の取消し(欠格期間)			免許の停止
	3 年	2 年	1 年	
累積点数				
前歴なし	35点以上	25~34点	15~24点	6~14点
前歴1回	30点以上	20~29点	10~19点	4~9点
前歴2回以上	25点以上	15~24点	5~14点	2~4点

交通違反の種類		点 数	酒気帯びの場合
共同危険行為等禁止違反		15(9)	
無免許運転		12(8)	13(9)
大型自動車等無資格運転		12(8)	13(9)
仮免許運転違反		12(8)	13(9)
速度超過	50km以上	12(6)	13(9)
	25km以上50km未満	6(6)	9(9)
	20km以上25km未満	2(2)	7(7)
	20km未満	1(1)	7(7)

●改正点一覧表 (一)は改正前

家庭で高校の卒業資格を

佐賀北高通信制生徒募集

高校の卒業資格を取りたくても通学がむずかしい人や、高校を卒業した人でもう一度勉強したい人たち、こんな人たちのために通信制が設けられています。

昭和56年度の募集の要領は次のとおりです。

▽資格 中学校卒業程度以上
▽入学者の決定、書類で選考します。入学試験や、定員はありません。

▽学習方法、毎月2回(日曜日または月曜日)、佐賀北高か唐津西高で面接指導を受け、また定められた学習課題のレポートを提出してもらいます。

▽出願期間 3月3日より3月31日まで

役場職員移動

(一月一日付)

総務課

戸籍係長 藤松久義(戸籍係)

戸籍係 益岡正秀(税務)

税務課

賦課係 大竹しげ子(総務)

厚生課

課長心得 松本 繁(総務)

老人ホーム「延寿荘」園長心得

林 善則(延寿荘係長)

▽学費 学費低廉で、教科書学習書無償給与。入学の時、一カ年分として約八千円納入するだけです。

▽出願先 佐賀市天祐2丁目6番1号 県立佐賀北高等学校通信制

(0955222203または0955222203)

④4189 出願に必要な書類は佐賀北高通信制に用意してあります。

遠方の方は60円切手を貼った返信用封筒を添えて請求してください。電話による問い合わせにも応じています。

呼子町には次の方々が相談員をしておられますので、気楽に御相談下さい。殿之浦西 坂本常彦さん、②2750 加部島 大園健三さん②4298。

教育委員会

呼子小学校用務員

藤松 先実(新採)

全退職 松本 洋美

奨学金の申込み

希望者受付中

呼子町福祉奨学金制度による奨学金受給希望者の申込受付を行なっております。

受給を希望される方は必要書類をそろえて三月十日までに、呼子町教育委員会に申込して下さい。

申込要領は次のとおりです。
イ、本人が五十六年度に大学に進学する人
ロ、本人の父兄が呼子町民であること

ハ、提出書類

○奨学金交付申請書(用紙は教育委員会に準備しています。)

○出身高校校長の推せん書(用紙は教育委員会に準備しています。)

○本人及び保護者の住民票

奨学金の額は一人四万五千円程度で四名の人に支給します。

奨学金は返済の義務はありません。奨学金は呼子町奨学金委員会において公正に選考して決定いたします。

ご不明の点や詳しいことは教育委員会にお問い合わせ下さい。電話二一三〇一一番



お誕生



12月末日
現在



川崎亜希子(勇二 長女) 先方町
先村 卓真(政成 長男) 〃
稲塚 純和(荒二 2男) 中町

岡部 紗世(憲三 2女) 〃
吉岡 麻記(晃一郎 2女) 川端町
山口 敦子(成司 2女) 殿之浦浜
下辺 大輔(伸吾 長男) 小友



高砂や

富田 眞作 小友
内村美奈子 松浦町
岩本 国慶 唐津市
本城三重子 愛宕町



おくやみ

浦崎ウメヨ 81歳 中町
出本十六代 67歳 川端町
上野興八郎 80歳 愛宕町
小宮 グン 87歳 〃
小林 仲雄 57歳 殿之浦岡
小林 幸子 39歳 〃
柴田ハルキク 75歳 殿之浦浜
川添シゲ子 65歳 小川島
山口ハルノ 68歳 〃

香典返し御礼

出本正明殿(川端町)故妻十六代様
小宮清次殿(愛宕町)故母グン様
小林眞利子殿(殿之浦岡)
故父仲雄様
故母幸子様

金一封 山下正記殿(先方町)
〃 山下智子殿(天満町)
呼子町社会福祉協議会

蛍光灯の両端

が黒くなつて

いませんか

蛍光灯は長く使っているうちに、次第に明るさが低下してきます。そして蛍光灯の両端が黒ずんできたり、ちらつきが多くなれば、もうそろそろ寿命だと考えてよいでしょう。古く暗くなったものは、早目に取替えた方がお得ですし、目のためによいでしょう。

